

記念講演 造園家・大学教授 涌井 雅之様

ご紹介 SAA 関根 正也

TBS テレビ「サンデーモーニング」のコメンテーターとして、皆さんもよくご存じだと思います。

造園家・ランドスケープアーキテクトとして「景観十年、風景百年、風土千年」と唱え、人と自然の空間的共存をテーマに多くの作品や計画に携わっておられます。

代表的な仕事には「ハウステンボス」のランドスケーププランニングや「愛地球博」における会場演出総合プロデューサーがあり、その会場計画や記念庭園の監修に携わっています。

今という時代を「農業革命」「産業革命」に次ぐ人類第三の革命「環境革命」の時代と捉え、地球環境問題、とりわけ生態系サービス（生物多様性）を重視した人と自然の共生を目指した持続的未來に向けた戦略的方向を探りつつ、「地球は限りある囲われたエデン」であると説いていらっしゃいます。

2027年に横浜で開催される国際園芸博覧会『GREEN×EXPO 2027』では、総合プロデューサーをつとめられます。



「環境革命の時代に日本を考える」

ウェルビーイングであり持続可能なさいたま
その都市像を形成する NbS の発想！
自然と市民・その共生を目指すピクピクチャー



● covid-19 と社会的大変容 (Transformative change) !

- 地球の危機！持続的未來を目指すために！
NbS=自然資本財（グリーンインフラ）を人間生活の基礎とする時代に！

● 江戸に学ぶ都市近郊の未來！

機能集約型都市に取り残される可能性がある近郊を緑地で再編する

- 自然共生の知恵＝里山・野辺・里川・里海！
- 首都圏とさいたま市の保全すべき緑地
- さいたま市の歴史的都市形成の足跡
- 近未來への不安の解消：高速交通網の整備
- 首都圏広域地方計画上のさいたま市の位置づけ
- 首都圏災害耐性を強める為のさいたま市の重要な機能
- 未來都市は環境負荷の減少に貢献する DX による社会変革と創造的生産拠点創出に向かう！？

リラックスでき幸福感に満ち溢れた都市！

- レジリエンス性とリダンダンシー性を「共の再構築」により獲得したウェルビーイングでリバブルそしてワンヘルスなさいたま市を NbS を挺に創生！



閉式の辞

60 周年特別委員会 実行委員
荒井 伸夫



祝賀会

司会
パスト会長
染谷 義一



開会の言葉

幹事 榎本 貞寿



会長挨拶
会長 小沢 孝

祝辞

RI 第 2770 地区
パストガバナー
森田 武司様

